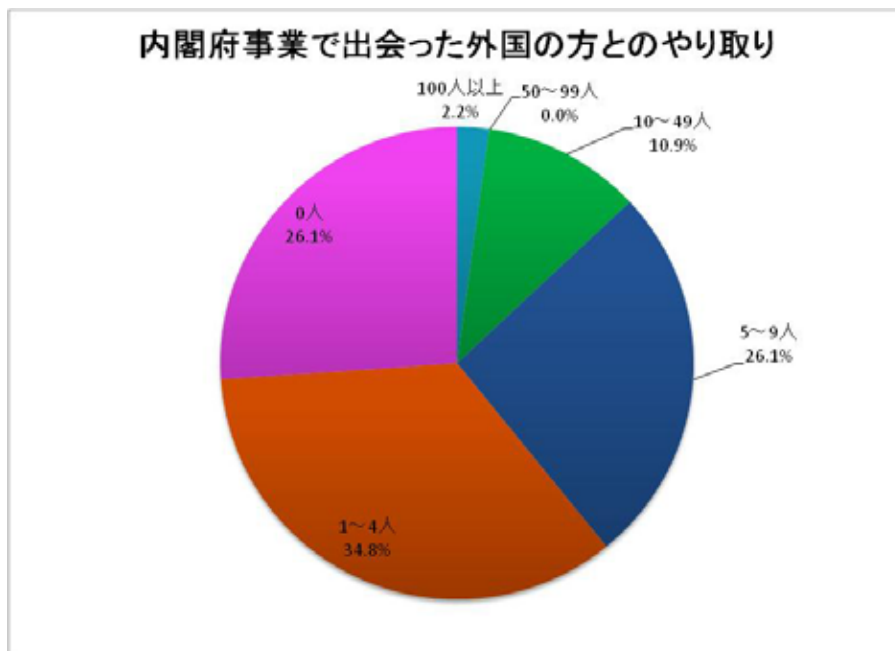


### 第3章 事業参加後の国内外のネットワークについて

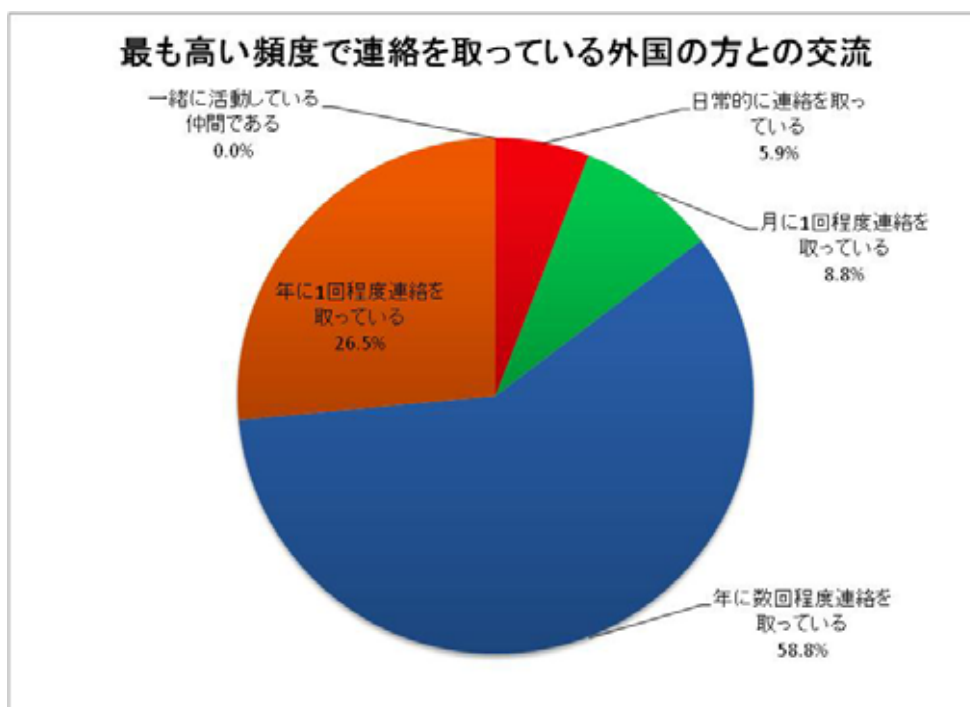
質問7: 内閣府事業で出会った外国の方(招へい外国青年・派遣国での訪問先の方等)のうち、年に1回以上、個人的なやり取りをしている方は、何人程度ですか。面会・電話・電子メール・SNS等、連絡の手段は問いません。

全体の7割が何らかの形で事業で出会った外国人とのつながりを維持している。また、1～9人以上とのつながりを維持している者が6割以上を占めている。



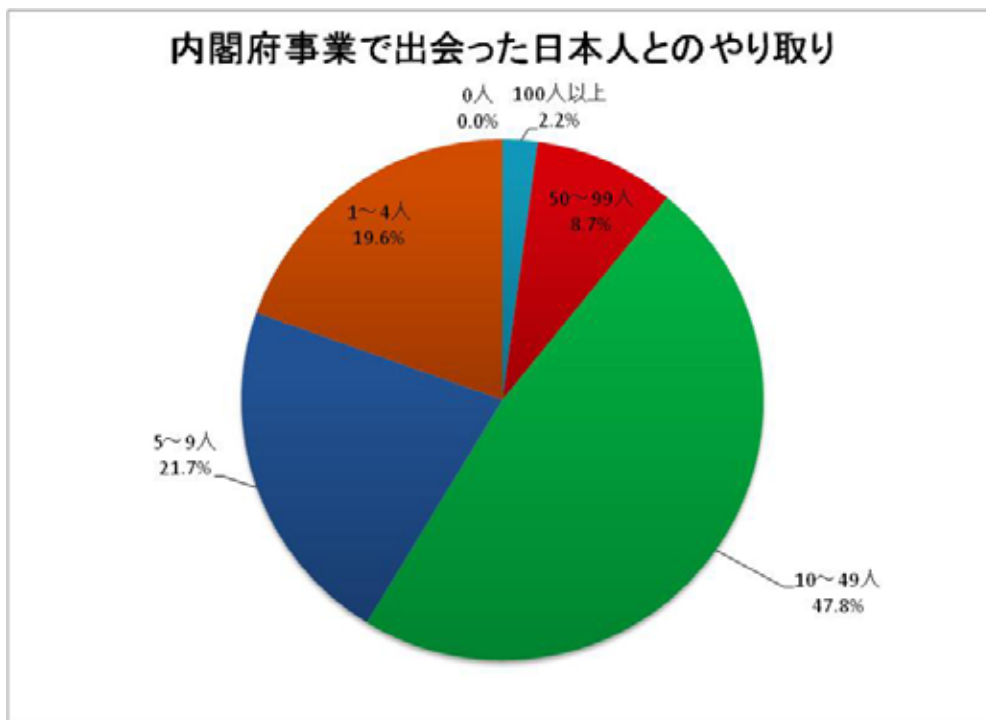
質問8: 質問7で1人以上の方とやり取りをしていると答えられた方(ア～オを選択した方)にお伺いします。最も高い頻度で連絡を取っている方との交流の程度はどのようなものですか。

連絡の頻度は「年に数回程度」とする者の割合が全体の58.8%と最も高い。続いて「年に1回程度」の順となっている。



質問9:内閣府事業で出会った日本人(団長・日本参加青年・NPOマネジメントフォーラム参加者・既参加青年等)のうち、年に1回以上、個人的なやり取りをしている方は、何人程度ですか。面会・電話・電子メール・SNS等、連絡の手段は問いません。

全員が何らかの形で事業で出会った日本人とのつながりを維持している。また、10人以上とのつながりを維持している者が約6割を占めている。



質問10:質問9で1人以上の方とやり取りをしていると答えた方(ア~オを選択した方)にお伺いします。最も高い頻度で連絡を取っている方との交流の程度はどのようなものですか。

連絡の頻度は「月に数回程度」とする者の割合が全体の37.0%と最も高い。続いて「年に数回程度」の順となっている。

